

# 平成 23 年度 福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議

日時：平成 24 年 1 月 16 日(月) 14 時 30 分～

場所：西鉄イン福岡 2 階大ホール

## 次 第

### 1 開 会

### 2 議 題

- (1) 福岡市の家庭ごみ減量・リサイクルの取組みについて  
(福岡市)
- (2) 事例発表：高取校区のごみ減量・リサイクル推進の取組み  
(高取校区ごみ減量・リサイクル推進会議)
- (3) 事例発表：ソラリア西鉄ホテル・西鉄グランドホテルの取組み  
(株式会社 西鉄シティホテル)
- (4) 各団体の活動状況について

### 3 閉 会

#### ○配付資料

資料 1 「福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議設置要綱」

資料 2 「平成 23 年度 福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議構成団体の活動状況」

資料 3 「第 5 回福岡市環境行動賞」

※事例発表等の資料につきましては、福岡市のホームページ

(<http://www.city.fukuoka.lg.jp>) に掲載いたします。

HOME > 市政情報・市民参加 > 情報公開・公報 > 附属機関等の会議・議事録 >  
附属機関等の議事録等 > 環境局 > 福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議

## 福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議設置要綱

## (目的)

第1条 市民、事業者、行政が一体となってごみ減量及びリサイクルの推進を図るため、福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議（以下、「本会」という。）を設置する。

## (所掌事項)

第2条 本会は、次の各号に掲げる事項について協議し、その実践活動の推進を図る。

- (1) 本市におけるごみ減量及びリサイクルの推進に関すること。
- (2) 関係機関及び関係団体におけるごみ減量及びリサイクルの行動に関すること。
- (3) ごみ減量及びリサイクルの地域活動に関すること。
- (4) その他ごみ減量及びリサイクルに関すること。

## (構成)

第3条 本会は、別表に掲げる委員をもって構成する。

## (委員の任期)

第4条 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 委員は、任期満了後も後任者が決定するまでは、その職務を行うものとする。
- 3 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (座長)

第5条 本会に座長を置き、委員の中から互選により選出する。

- 2 座長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 3 座長が欠けたとき、又は座長に事故があるとき、その他座長が職務を遂行することが困難なときは、委員のうちからあらかじめ座長が指名する者がその職務を代理する。

## (会議)

第6条 本会の会議は、座長が必要であると認めるときに招集する。

- 2 会議の議長は、座長が務める。

## (幹事会)

第7条 本会の円滑な運営を図るため、本会に幹事長及び幹事で構成する幹事会を置く。

- 2 幹事会は、座長から指示された事項を審議する。
- 3 幹事会は、幹事長が招集し、委員会の議長は、幹事長が務める。
- 4 幹事長及び幹事は、委員の中から座長が指名する。
- 5 幹事長が欠けたとき、又は幹事長に事故があるとき、その他幹事長が職務を遂行することが困難なときは、幹事のうちからあらかじめ座長が指名する者がその職務を代理する。

(専門部会)

第8条 本会の目的を達成するため、専門部会（以下「部会」という。）を置くことができる。

- 2 部会は、座長から指示された事項について協議し、本会にその結果を報告する。
- 3 部会は、部会長が招集し、部会の議長は、部会長が務める。
- 4 部会長及び部会委員は、座長が必要と認めるものを指名する。
- 5 部会長が欠けたとき、又は部会長に事故があるとき、その他部会長が職務を遂行することが困難なときは、部会委員のうちからあらかじめ座長が指名する者がその職務を代理する。

(事務局)

第9条 本会の事務を処理するため、福岡市環境局循環型社会推進部家庭ごみ対策課に事務局を置く。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、座長が定める。

附 則

この要綱は、平成4年8月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成6年2月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成6年8月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年6月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年6月26日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年8月26日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

## 福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議委員名簿

平成24年1月16日現在

	分 野	氏 名	団 体 名 ・ 役 職 名
1	学識経験者	浅野 直人	福岡大学法学部教授
2	〃	阿部 眞也	九州情報大学教授・福岡大学名誉教授
3	〃	花嶋 正孝	福岡県リサイクル総合研究センター長
4	〃	阿部 晶	福岡工業大学社会環境学部教授
5	〃	伊藤 嘉人 ○	福岡市議会議員
6	〃	山口 剛司 ○	福岡市議会議員
7	〃	栃木 義博 ○	福岡市議会議員
8	〃	平畑 雅博 ○	福岡市議会議員
9	〃	宮本 秀国	福岡市議会議員
10	〃	藤本 顕憲 ○	福岡市議会議員
11	〃	久留 百合子	消費生活アドバイザー
12	〃	帆足 リエ	西日本リビング新聞社リビング編集総括部部長・総括編集長
13	市民団体等	竹内 義子	福岡市立小学校長会副会長
14	〃	坂井 俊介 ○	福岡市立中学校校長会代表
15	〃	吉積 正孝 ○	福岡市立高等学校長会会長
16	〃	白石 隆佳 ○	福岡県公立高等学校長協会
17	〃	大浦 純平	(社)福岡市保育協会副理事長
18	〃	林 國子	(社)福岡市私立幼稚園連盟副会長
19	〃	山部 政昭	福岡市公民館館長会副会長
20	〃	牟田 勝則 ○	特定非営利活動法人コンシューマー福岡事務局長
21	〃	内林 濱子	福岡市七区男女共同参画協議会代表
22	〃	野中 咲子	(社)福岡市老人クラブ連合会教養文化部長
23	〃	清永 啓子	福岡市子ども会育成連合会副会長
24	〃	天野 浩久 ○	福岡市青少年団体連絡会議会長
25	〃	永野 繁一	福岡市P T A協議会副会長
26	〃	吉田 順子	特定非営利活動法人環境みらい塾理事長
27	〃	小野 悠 ○	環境I S O学生組織エコF I T代表
28	〃	石川 孝治	東区環境活動連絡会議会長
29	〃	藤木 孝子	博多区環境関係連絡会議委員
30	〃	丸尾 佐代子	中央区環境活動連絡会議会長
31	〃	橋爪 豊	南区環境活動連絡会議会長
32	〃	加留部 政義	城南区地域環境活動連絡会議会長
33	〃	結城 勉	早良区環境活動連絡会議会長
34	〃	山崎 一	西区環境活動連絡会議会長
35	(市民団体等)	青木 武	東区自治組織会長会会長
36	〃	福山 誠	博多区自治協議会長連絡協議会会長
37	〃	原田 陽次	中央区自治協議会等代表者会会長
38	〃	中村 健士	南区自治組織協議会会長
39	〃	小林 昌樹	城南区自治協議会連絡会議会長
40	〃	結城 勉	早良区地区自治組織協議会会長
41	〃	篠崎 弘光	西区自治協議会会長会会長

	分野	氏名	団体名・役職名
42	〃	熊谷 知子	東区男女共同参画協議会会長
43	〃	種田 静江	博多区さわやかスタッフの会会長
44	〃	糸山 マチ子	中央区さわやかスタッフ会長
45	〃	古賀 順子 ○	さわやかスタッフ南の会代表
46	〃	河内 眞知子	城南区男女共同参画協議会副会長
47	〃	畑 明美	早良区男女共同参画協議会会長
48	〃	井 規子	西区男女共同参画をすすめる会副会長
49	事業者	外村 弘之	(財)古紙再生促進センター九州地区委員会事務局長
50	〃	有光 淳一郎	福岡市ペーパーリサイクル協同組合理事長
51	〃	樋口 隆利	福岡商工会議所
52	〃	永江 貴司 ○	(社)福岡青年会議所事務局長
53	〃	松澤 秀俊	福岡県小売酒販組合連合会事務局長
54	〃	河野 佳文	ガラスびんリサイクル促進協議会
55	〃	松田 公明	九州硝子壺商業組合理事
56	〃	細田 佳嗣	スチール缶リサイクル協会事務局課長
57	〃	内田 収	アルミ缶リサイクル協会事務局部長
58	〃	近藤 方人	P E T ボトルリサイクル推進協議会専務理事
59	〃	日高 哲朗	レジ袋削減三者懇談会・エコープ生活協同組合法務・管理担当部長
60	〃	中谷 敏朗 ○	九州地区スーパーマーケット協会連合会事務局長
61	〃	中川 雅彦	福岡市内百貨店三店会
62	〃	原 公志	福岡地区商店街連合会会長
63	行政	酒井 龍彦 ○	福岡市 教育長
64	〃	副島 広巳 ○	〃 東区長
65	〃	齋田 雅夫 ○	〃 博多区長
66	〃	吉田 恵子 ○	〃 中央区長
67	〃	四宮 祐司	〃 南区長
68	〃	山口 吉則	〃 城南区長
69	〃	鶴田 徹	〃 早良区長
70	〃	阪下 進 ○	〃 西区長
71	〃	荒瀬 泰子	〃 環境局長

※氏名欄の○は、22年度の会議以降新たに就任した委員を示す。

## 平成23年度 福岡市ごみ減量・リサイクル推進会議構成団体の活動状況

団体名	活動状況
(社) 福岡市保育協会	1. 保育園の取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみによる堆肥づくりを通じ、生ごみの減量化に取り組んでいる。</li> </ul> 2. 保育園と事務局の取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別、紙類のリサイクル</li> <li>・コピー用紙の裏紙利用 等</li> </ul>
(社) 福岡市私立幼稚園連盟	1. 幼稚園での資源回収や生ごみ堆肥づくり 2. リサイクル活動（月2回） 3. 校区のごみ減量・リサイクル活動に参加・協力
福岡市公民館館長会	1. 公民館だよりに、ごみ減量・リサイクル推進会議の事業や活動内容を掲載 2. 会議や活動の場の提供 3. ごみ減量リサイクルに関する講座の開催・活動支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコキャンドルづくり（玉子の殻と廃油）</li> <li>・校区体育祭での空き缶の回収</li> </ul> <hr/> [ごみ減量・リサイクルについての意見等] ・公民館に多くの広報物があるが、掲示や展示するスペースがなく処理に困っている。
特定非営利活動法人 コンシューマー福岡	会員啓発事業（講習会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成23年11月16日（水）</li> <li>・場所 あいれふ 7階第3研修会</li> <li>・参加人数 9名</li> <li>・テーマ 「心を形に ～折型教室」 (菓子箱の包装紙や新聞紙の広告を使った箸置き、お年玉包み等の折型教室)</li> </ul>
福岡市七区 男女共同参画協議会  (笹丘校区女性協議会)	1. リサイクルバザーの開催 女性協議会とごみ減量推進委員が協力し、毎年6月最後の日曜日開催している。また、バザーに合わせて、公民館で集めた廃油を再利用したEM石鹸や固形石鹸等を作成し、先着100名に配布している。 2. リサイクル講座の開催 残った衣類については、子供たちの夏休みの作品づくりのために提供し、親子で参加いただいている。
(社) 福岡市老人クラブ連合会  (福岡市東区ねんりんクラブ連合会)	1. 資源物回収関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源物回収（古紙・空き缶・空き瓶等）を、地域の小学校・子供会・老人会等と連携し、毎月1回実施。</li> <li>・高齢者、一人暮らしの人に対して、資源回収を手伝う。</li> </ul> 2. マイバッグ関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員によるマイバッグ持参の励行。</li> <li>・地域住民へのマイバッグ持参の啓発。</li> </ul> 3. リサイクル関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域別に担当を決め、定期的に不用品のリサイクルを実施。</li> <li>・小学校等と協力し、リサイクル事業に取り組む。</li> </ul> 4. 資源物利用関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・古タオルで雑巾を作り、学校・幼稚園・各種施設に配布。</li> <li>・地域と協力し、ベルマーク・プルタブ・ペットボトル・ボトルキャップ等を集め、学校に寄贈。</li> </ul>

団体名	活動状況
(社)福岡市老人クラブ連合会 (福岡市東区ねんりんクラブ連合会)	[ごみ減量・リサイクルについての意見等] 1  ごみを出さない(使い捨て用品, 包装紙, ビニール袋等の省力化) 取り組みへの行政の指導 2  資源循環型社会も大事であるが, 企業の景品類で, 本当に利便性があり, 使えるものを配布されているのか。リサイクルと言っても, 不用品が循環してしまうことになる。 3  ごみ減量や分別等を, 小中学校からの積極的な啓発, 及び地域団体が焼却場の見学等を行うことによる意識改革等の取り組み
福岡市子ども会育成連合会	7町内の子ども会が中心となって, 資源物を回収 [ごみ減量・リサイクルについての意見等] こども会のために住民が出しているアルミ缶やその他を勝手に持って行く業者が多いのには困っている。何か良い対策はないのか。
福岡市青少年団体連絡会議 (福岡市PTA協議会)	1. コピー用紙や新聞紙等のリサイクル 2. 事務局内のごみの分別 3. PCを利用したペーパーレス化 4. ペットボトルのリサイクル
NPO法人 環境みらい塾	1. ごみ減量・3Rに関する啓発パネル・パワーポイント・出前講座用のパネルシアターを製作。 2. 今年度3月~12月まで, ごみ減量を含め, 「地球温暖化」等をテーマにしたエネルギー環境教育を幼稚園, 保育園, 小学校, 中学校, 公民館で計18回実施。
環境ISO学生組織 えこFIT	1. レジ袋の削減を目的に, 学内売店でリユースバッグ (ISOバッグ) を導入 2. 分別の間違いを未然に防ぐために, スケルトンゴミ箱を設置 [ごみ減量・リサイクルについての意見等] 福岡県と協働のエコバックを作るなどしてみてもよいのでは? ごみ分別のし易いゴミ箱の設置などはどうか
東区環境活動連絡会議 (香椎東校区環境活動推進会議)	1. 地域集団回収の実施 ・平成22年度は14団体が協力して実施。 ・回収量…………… 380,187kg(年間158回) 2. 校区紙リサイクルステーションの運営 ・香椎東校区自治連合会が管理。 ・回収量…………… 122,830kg (毎週 土・日) 3. 地域清掃活動 ・毎月実施している…… 4町内 ・清掃月間に実施………… 7町内 ・2か月毎に実施………… 2町内 4. ラブアース・クリーンアップ活動 校区全体で香椎川の清掃活動を実施 (約180名参加) 5. 香椎第3中学校, 香椎東小学校, 香椎下原小学校の3校合同で年1回小学校区内の清掃活動を行っている。

団体名	活動状況
中央区環境活動連絡会議  草ヶ江校区 ごみ減量・リサイクル推進会議	1. 毎月1回の資源物回収 2. 施設見学会・研修会 3. 古布を使ってリサイクル学習会 4. 廃油で石鹸作りのリサイクル学習会 5. 段ボールで作る生ごみ堆肥づくり学習会 6. 堆肥を使った菜園講座 7. イベント「まつり 草ヶ江」で再生紙と廃油石鹸のPR及び啓発活動 8. 校区での配食弁当時やイベント時にエコ料理を啓発 (2,3,4,6…30~40人参加, 5…50人参加。ともに広報誌でお知らせ)
南区環境活動連絡会議  (長住校区エコ推進会議)	1. 南区環境活動連絡会議での取組み 年に3度各校区の代表者会や施設見学・講演による研修, 各校区の情報交換会等を実施。 2. 長住校区での取組み ・子ども会, 自治会による集団回収(月1回) 平成22年度の総回収量……………358,747kg ※1世帯・1人あたりの回収量は, 南区で1位 ・エコ推進会議による紙リサイクルステーションの管理・運営 平成22年度の回収量…………… 88,310kg  [ごみ減量・リサイクルについての意見等] 環境推進委員制度が廃止され, 各校区の「ごみ減量推進会議」が環境会議など団体名を変更しているところが多くなっている。ごみの減量だけでなく, 広く活動の領域を広げることが狙いのようなのである。一方で, 市では依然として「ごみ減量・リサイクル推進会議」のままなのか
城南区地域環境活動連絡会議	1. 会 議(平成23年6月30日) ・事業報告について ・事業計画(案)について ・情報交換 2. 施設見学(平成23年11月24日) ・ラブフォレスト大牟田(使用済紙おむつリサイクル工場) ・RDF(ごみ固形燃料)センター ・RDF発電所
早良区域環境活動連絡会議  (脇山校区不法投棄パトロール)	1. パトロールの実施 毎月1回不法投棄物の回収を行っている。 参加者;自治会長(12名), 駐在所(1名), 区の担当者 2. 体験講座 校区外の小・中学生を対象にした地球体験村事業を実施。45名が参加する2泊3日のキャンプを通じ, 環境学習として不法投棄パトロールを体験する。
西区環境活動連絡会議  (吉岐東環境活動連絡会議)	1. 吉岐東校区での取組み 子ども会, 老人クラブ連合会, 町内会で環境美化に取り組んでいる。 2. 環境活動連絡会議での取組み 上記団体の他にも, 衛生連合会・男女共同参画等地域全体で環境美化に取り組んでいる。





団体名	活動状況
(財)古紙再生促進センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境教育副読本の配布 市内小学4年正を対象に「親と子の紙リサイクル読本」を配布。九州の古紙事情について学んでもらった。</li> <li>2. 古紙の分別を啓発するため、ティッシュボックスを配布</li> <li>3. 集団回収団体の表彰</li> </ol>
福岡市 ペーパーリサイクル共同組合	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 古紙安定回収事業 地域集団回収の実施元請機関として、回収業者と協力し、約24,056 tの古紙回収を実施。</li> <li>2. 古紙リサイクル事業 清掃工場古紙回収、紙リサイクルボックス回収、定期回収、校区回収事業を実施。約7,470 tの古紙を回収。</li> <li>3. 古紙流通安定対策事業 中国の市場に対し、約2,403 tの古紙輸出を行う。</li> <li>4. 市場調査事業 リサイクル先進事業、新規用途開発に係る調査、研究を行う。</li> <li>5. 一般古紙回収 各組合員の事業活動により、福岡市内の古紙約17.5万 t（推定）を回収し、再資源化に貢献した。</li> <li>6. 事業系古紙受入事業 平成22年度は約 995 t 受入。</li> <li>7. 事業系古紙回収事業 平成22年度は約2,161 t 回収。</li> <li>8. 西日本新聞販売店回収事業 西日本新聞エリアセンター内を戸別回収し、約6,039 t を回収。</li> <li>9. 牛乳パック受入事業 福岡市小中学校より約105 k g 受入。</li> <li>10. リサイクルボックス用のポスターを作成</li> </ol>
福岡市商工会議所	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会報誌において、リサイクル・省エネについてのコーナーを設置</li> <li>2. 環境問題委員会を設置し、環境行動計画を策定</li> <li>3. ペットボトルのキャップ、缶ジュースのプルタブ回収等実施</li> </ol>
ガラスびんリサイクル促進協議会  (日本耐酸壺工業株)	<p>ガラスびんを回収し、カレットを製造  容リ協ルート・独自回収ルート of ガラスびんを選別加工し、硝子原料であるカレットを製造し、その他の原料と共に溶解し、新たなガラスびんを生産している。(ビン to ビンのリサイクル)  また、回収量のうち、97%をカレットとして製造している。  なお、3%程度発生するロス(廃棄物)については、ラインの改良等により改善に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度のカレット製造量……………18,207 t</li> <li>・昨年度のガラスびん回収量……………18,770 t</li> </ul> <p>(内訳：容リ協 6,770 t, 自治体 3,000t, 事業系その他 9,000t)</p>
九州硝子壺商業組合	<p>ガラスびん(ビールびん, 1.8Lびん)の回収  (酒の小売店, 町内の子ども会, 自治会)</p>
スチール缶リサイクル協会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スチール缶リサイクルに関する啓発パンフレット, PR誌, 年次レポート, ポスター等を配布</li> <li>2. 民間主体回収(集団回収)に関する調査・研究を実施, 22年度は東京・京都において、「協働型集団回収セミナー」を開催</li> <li>3. 全国の自治体のごみ減量等の取り組みに関する調査を行い, PR誌に記事を掲載</li> </ol>

団体名	活動状況																															
アルミ缶リサイクル協会	<p>長年、アルミ缶を回収している個人・団体の表彰            [ごみ減量・リサイクルについての意見等]            長年、アルミ缶を回収している個人・団体を表彰している。長くアルミ缶回収を継続している方がいれば応募して欲しい。(今年度は締め切りを過ぎて            いる)</p>																															
PETボトルリサイクル推進協議会	<p>1. 年次報告書を作成            自治体の資源・リサイクル担当課に情報発信            2. 市民セミナーの開催            平成24年1月20日に福岡市健康づくりセンターあいいふにおいて、容器包装8素材の3R推進団体連絡会が福岡市と共催で「容器包装3R連携市民セミナー in 福岡」を開催予定。</p>																															
<p>レジ袋削減三者懇談会            (エフコープ生活協同組合)</p>	<p>1. 組合員の家庭からの容器等リサイクル実績(平成22年度 全県合計)</p> <table border="0"> <tr> <td>・食品発砲トレイ……………</td> <td>18 t</td> <td rowspan="6">} トイレットペーパー (PB 商品)の原料へ</td> </tr> <tr> <td>・無店舗用ポリ袋(容器) ……</td> <td>89 t</td> </tr> <tr> <td>・卵パック(A-PET) ……………</td> <td>4 t</td> </tr> <tr> <td>・卵パック(モウルド) ……</td> <td>115 t</td> </tr> <tr> <td>・牛乳パック……………</td> <td>156 t</td> </tr> <tr> <td>・商品案内(カタログ) ……</td> <td>4,031 t</td> </tr> </table> <p>2. 事業上発生する廃棄物削減・リサイクル実績(平成22年度)</p> <table border="0"> <tr> <td>・店舗の魚アラ……………</td> <td>96 t</td> <td>⇒(財)福岡市水産加工公社</td> <td rowspan="3">} 飼料等へ</td> </tr> <tr> <td>・店舗の廃食用油……………</td> <td>14 t</td> <td>⇒再生利用事業者</td> </tr> <tr> <td>・店舗の野菜くず・残渣……………</td> <td>16 t</td> <td>⇒再生利用事業者</td> </tr> </table> <p>3. マイバッグ持参運動の推進            ・福岡市内店舗におけるマイバッグ持参率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>21年度末</th> <th>22年度末</th> <th>23年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>持参率</td> <td>40.1%</td> <td>49.8%</td> <td>60.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※なお、無料配布中止店舗(1枚3円)については85~90%となっている。</p> <p>4. その他            平成23年8月より福岡市内店舗で以前実施していた発砲トレイに加え、透明トレイを回収品目に加えて、容器包装回収ディーラーの車両による回収を開始。</p>	・食品発砲トレイ……………	18 t	} トイレットペーパー (PB 商品)の原料へ	・無店舗用ポリ袋(容器) ……	89 t	・卵パック(A-PET) ……………	4 t	・卵パック(モウルド) ……	115 t	・牛乳パック……………	156 t	・商品案内(カタログ) ……	4,031 t	・店舗の魚アラ……………	96 t	⇒(財)福岡市水産加工公社	} 飼料等へ	・店舗の廃食用油……………	14 t	⇒再生利用事業者	・店舗の野菜くず・残渣……………	16 t	⇒再生利用事業者	年度	21年度末	22年度末	23年度末	持参率	40.1%	49.8%	60.1%
・食品発砲トレイ……………	18 t	} トイレットペーパー (PB 商品)の原料へ																														
・無店舗用ポリ袋(容器) ……	89 t																															
・卵パック(A-PET) ……………	4 t																															
・卵パック(モウルド) ……	115 t																															
・牛乳パック……………	156 t																															
・商品案内(カタログ) ……	4,031 t																															
・店舗の魚アラ……………	96 t	⇒(財)福岡市水産加工公社	} 飼料等へ																													
・店舗の廃食用油……………	14 t	⇒再生利用事業者																														
・店舗の野菜くず・残渣……………	16 t	⇒再生利用事業者																														
年度	21年度末	22年度末	23年度末																													
持参率	40.1%	49.8%	60.1%																													
<p>福岡市内百貨店三店会            (株岩田屋三越 岩田屋本店)</p>	<p>廃棄物量・リサイクル率の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廃棄物量(前年比)</td> <td>80.5%</td> <td>96.6%</td> </tr> <tr> <td>リサイクル率</td> <td>73.6%</td> <td>70.4%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	22年度	23年度上期	廃棄物量(前年比)	80.5%	96.6%	リサイクル率	73.6%	70.4%																						
年度	22年度	23年度上期																														
廃棄物量(前年比)	80.5%	96.6%																														
リサイクル率	73.6%	70.4%																														
上川端商店街振興組合	<p>平成21年12月より日本紙料(有)と契約しており、業者が毎日夕方に各店舗を回って、段ボール・新聞紙・雑誌等の回収している。            平成22年回収量……………64,957kg(月平均 5,413kg)            (内訳) ・段ボール…………… 57,010kg(月平均 4,751kg)            ・新聞紙等…………… 7,947kg(月平均 662kg)            平成23年回収量(※) ……67,401kg(月平均 6,127kg)            (内訳) ・段ボール…………… 58,740kg(月平均 5,340kg)            ・新聞紙等…………… 8,661kg(月平均 787kg)            ※平成23年回収量については、平成23年1月から11月までの回収量。</p>																															